

産業・観光関係

件名	白井富ヶ谷データセンターについて
内容	<p>白井市に住み30年近くになりますが地域の住みやすい環境下で快適に暮らしております。</p> <p>これも住民に配慮した市政のお陰かと感謝しております。</p> <p>笠井市長は市役所職員時代にも「しろい環境塾」の創立に携わり、その後も理事を務める等白井の環境保全に関心があり、造詣も深い方と存じます。</p> <p>この度富ヶ谷データセンタープロジェクトの住民説明会に出席し、南山・池の上の文教地区・低層住宅地に隣接する市街化調整区域である富ヶ谷地区に巨大データセンター建設計画の説明を受けました。市の経済活性化は理解できますが、文教・低層住宅地に隣接する市街化調整区域に巨大な施設の建設は環境破壊・住民生活への悪影響大でありとても容認できるものではありませんし、市が容認するとは信じがたいです。</p> <p>具体的には</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開発地域は幼稚園・保育園・小学校・中学校・高校と住宅街が隣接しており、当該施設は周囲の景観・環境にそぐわない。これは街づくりでは有りません。 2. 高さ22mから34mの建物が6棟建つ。その建物は南山3丁目の住宅の南側に接し、池の上の住宅の東側に接している。 私たち住民にとっては日照・眺望を遮られ、建物の圧迫感の中で暮らすことになる。 市のサウンディングの地区計画の技術的な基準の項では建築物に関する事項で建築物の高さは「周辺の環境に十分に配慮した数値で、適切に定める」とありますが、この建物の高さは適切なのでしょうか。もし担当の方々が自分が住むと仮定したらこの隣接建築物の高さが適切と納得出来るでしょうか。 3. 計画図によれば、建築物が南山3丁目及び池の上1丁目の住宅まで接近しています。 同じく壁面の位置の制限では敷地境界線：1メートル以上で適切な数値、道路境界線：5メートル以上で適切な数値と定めています。 計画の図で見る限り建築物が限りなく住宅に接近しています。これも住民にとっては恐怖そのものです。充分なる距離を取ることが必要です。 4. 道路も生徒たちが日常自転車・歩行している場所を当該センター利用の車が通行・横断しますので事故の危惧があります。 5. 開発企画している担当者も認識していないですが、南山中学前の道路と並行している南山3丁目住宅内の市道は、現在車で南山中学武道館近くへ抜けられますが、建築物が出来ても変更なく抜けられる計画でしょうか。生活上必要な道路です。 6. 建築物によるビル風、空調設備等による騒音・臭気・排気風・高温等の恐れ。 7. 長い工事期間中、騒音、地響き、埃、大型トラックの出入り等迷惑と事故の危険が生じます。 <p>説明を受けた段階では、計画を撤回してほしいというのが圧倒的多数意見です。こ</p>

	<p>のままではメディアへの情報提供、建設反対運動の動きも否定はできません。</p> <p>ただ、上記の諸問題を抜本的解決策があるなら検討の余地はあるかと思われます。</p> <p>10月15日の説明会では、会議室の予約の都合という理由で一方向的に突然質疑が打ち切られました。これでは市政への不信感が拭えません。市が住民にどう配慮されているかによって信頼度は変わってまいります。</p> <p>よろしくご検討・配慮のほどお願い申し上げます。</p>
回 答	<p>市としましては、本データセンターの建設を含む企業誘致により産業振興と雇用の創出が図られ、ひいては税収の増加につながり、さらなる市民サービスの充実が図れることを期待していますが、周辺地区へ大きな負担を強いる企業誘致は望んでおりません。</p> <p>そのため、双方が意見を交換し、理解を深めながら事業を進めていきたいと考えております。</p> <p>いただいた御意見につきましては、自治会から挙げられている御意見と併せて協議会と共有させていただきます。</p> <p>この度は貴重な御意見をいただきありがとうございました。</p>